

報道関係各位

株式会社ラック

ラックとエプソンコーワ、検査サービスで業務提携 ～ OEMにより検査サービスをより安価に提供し、販売を拡大 ～

株式会社ラック(本社:東京都港区 社長:三輪信雄 以下:ラック)とエプソンコーワ株式会社(本社:長野県上田市 社長:土屋正弘 以下:エプソンコーワ)は、ラックがサービス販売しているセキュアネットサービスの1つである検査サービスで業務提携を行い、「OEM検査サービス(仮称)」として11月1日から提供を開始致します。

【検査サービスの概要】

検査サービスとは、セキュリティ監査とも呼ばれ、お客様のホームページやメールサーバなどに対して、インターネットを介した擬似的な不正アクセスを行うことにより、脆弱性(弱点)がないかの検証を行い、お客様に個人情報等の流出や機密情報漏洩などの危険性をいち早く指摘し、組織の抱えるセキュリティリスクに対して一般的な対応方法等の助言を行うサービスです。

今回発表いたします「OEM検査サービス」では、技術的な検査部分をエプソンコーワのセキュリティサービスセンターが担当し、その検査の結果を元にラックがお客様にコンサルテーション(報告助言)を実施します。これにより、これまでラックが提供してまいりましたセキュアネットサービスの1つである検査サービスを、従来の技術レベルはそのままに、より安価でタイムリーに提供出来ることとなりました。

【業務提携の背景】

2005年4月に個人情報保護法の義務規定施行を控える中、企業の個人情報を主とした情報漏洩問題の報道は後を絶たず、企業にとってのセキュリティの強化は急務となっております。これに伴い、ラックが提供する検査サービスは数多くの企業からの引き合いがあり、現在、数ヶ月先まで新規案件の対応が出来ない状況になっており、お客様へタイムリーにサービスを提供するためには、技術的な検査部分の体制をより強化する必要があります。

一方で、エプソンコーワは従来から独自にセキュリティ監査サービス事業を手がけていましたが、さらに広くお客様にサービスを展開したいという背景がありました。

今回の業務提携は、ラックがエプソンコーワの技術力を検証し問題が無いと判断したことを踏まえ、エプソンコーワがラックと同じ品質で検査サービスの技術面を担当することにより、今以上に多くのお客様へタイムリーに検査サービスの提供を目指すものです。

【両社の役割】

サービスの販売はラックが担当します。

エプソンコーワのセキュリティサービスセンターが企業への技術的な検査部分を担当し、その後の検査結果を元にしたコンサルティング(報告会)をラックが担当します。

なお、エプソンコーワにおける検査業務は、5年以上の経験をつんだ正社員の技術者により、ISMS認証を受けたセキュリティの高い環境下で実施されます。

【売上目標】

2005年3月迄に5千万円、次年度に1億5千万円を目指します。

以上

株式会社ラックについて

株式会社ラックは、いち早くネットワーク社会の到来を予測して1986年9月3日に設立されました。ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニーとして、「コンピュータセキュリティ研究所」にてセキュリティに関する情報を日々、蓄積・分析・検証を行い、「J SOC」にて顧客システムの24時間365日のセキュリティ監視・分析を行っています。また、先進のセキュリティテクノロジーを、セキュアネットサービス事業とシステムインテグレーション事業が提供するサービスに付加して、官公庁・企業・団体等の顧客にセキュリティソリューションサービスを提供しています。

エプソンコーワ株式会社について

エプソンコーワ株式は、情報システム会社として1980年4月1日に設立されました。パソコンの周辺機器（プリンタ、スキャナ、プロジェクトなど）のソフトウェア開発、企業内における業務系システム開発、製品評価を行ってまいりましたが、3年前より、セキュリティ分野にも進出し、検査サービスを始め、ISMS構築支援、セキュアネットワーク構築コンサル、セキュリティ製品販売などのサービスを、自治体・企業などに提供しています。

本件に関する報道関係お問合せ

株式会社ラック

SNS営業本部 小宮一朗

TEL:03-5537-2610 FAX:03-5537-2619 e-mail:mktpr@lac.co.jp

URL:<http://www.lac.co.jp/>

エプソンコーワ株式会社

セキュリティサービスセンター 田中治彦

TEL:0263-37-5900 FAX:0263-37-5901 e-mail:ssc@epkowa.co.jp

URL:<http://www.epkowa.co.jp/>